

蛍光表示管に文字列を出力 量産型

P04001 青嶋 成佳

概要

去年の研究発表を基に、低コストになるよう部品を調整して量産型を設計した。

変更点

- ◆ RS-232Cレベル変換ICを74HC04と抵抗にした
- ◆ 3.3V-5Vレベル変換回路の抵抗をソフトの工夫で減らした
- ◆ 3.3Vのレギュレータを汎用の安いものにした
- ◆ マイコンを適切な性能のATMEGA8にした
- ◆ 電源のDC-DCコンバータをやめた

原価

部品	価格(円)
ATMEGA8	400
4MB MMC	200
74HC04	30
抵抗 x9	9
積層セラミックコンデンサ x2	20
電解コンデンサ 220uF	50
LM317 リニアレギュレータ	25
基板	100
鉛メッキ軟銅線	10
合計	844

反応

ハムフェアでパーツセットの販売をする予定だったが、当日になって表示にノイズが乗る不具合が発生してしまい、販売を断念した。そこで試作品をデモ展示として、蛍光表示管モジュールのみを1000円で販売した。マイコンのプログラムが必要となると難色を示すお客さんの反応が多かった。それでも多くの方に興味を申しめて頂いて、用意した1ダースは完売した。プログラムを書き込んだ状態で販売できるともっと売れるだろう。

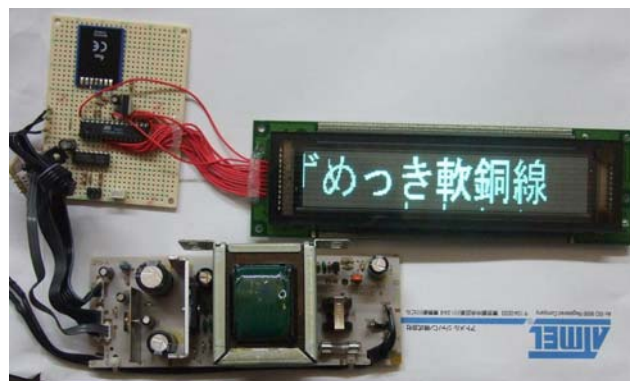


図1 パーツセット製作例

